

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

し て い ぶ ん か ざ い けん そ う ぶ つ

指定文化財(建造物)



場所

・倉敷市西岡



時代

・江戸時代



指定年月日

・昭和43(1968)年

7月19日



所有

・行願院



見学

見学可

ぎょうがんにんにおうもん

行願院仁王門

新高総早
見梁社島
市市市町

倉敷市

矢井浅里笠
掛原口庄岡
町市市町市



この建造物について

かつて、この地には、西岡山西安寺という大寺があり12カ院を擁して栄えたが、大火によって一山の堂塔を焼失したと伝えられています。元和元(1615)年勢誉法印により再興され、元禄12(1699)年には名を行願院と改め、本寺の地所へ移築したとされ、現在は2カ院が残っています。昭和52年度に行われた保存修理の際に墨書が発見され、慶安元年～4(1648～51)年にかけて建造されたことがわかり、またこの保存修理に伴い、本堂南方の現在の位置に移されました。